

「放射線療法看護 治療に関連した身体症状の看護」プログラム

【コース目標】

- ① がん治療における放射線療法の位置づけ、概要を理解することができる。
- ② 放射線療法により出現する有害事象が予測でき対処方法がわかる。
- ③ 放射線療法を受ける患者に応じたケアの提供と評価を行うことができる。

開催日:2024年2月17日(土)

時間	内容	担当
8:30~8:45	受付開始 ZOOM接続	
8:45~9:00	オリエンテーション	
9:00~10:30	「がん放射線療法看護の基礎知識」 放射線治療の特徴と適応 放射線治療を受けるまでの流れとケア 放射線治療を受ける患者の不安のケア	石橋 がん放射線療法看護CN
10:30~10:40	休憩(10分間)	
10:40~12:00	「症状マネジメント」 急性期有害事象:宿酔、皮膚炎など 晩期有害事象:放射線肺臓炎など	瀧 がん放射線療法看護CN
12:00~12:40	休憩(40分間)	
12:40~13:40	事例:グループワーク 「肺がんで放射線療法を受ける患者」	石橋 がん放射線療法看護CN 瀧 がん放射線療法看護CN
13:40~14:30	テスト・アンケート記入	

※上記プログラムは当日の進行状況により時間が前後することがあります。